（様式11）

確　　認　　届 （ 受 入 地・仮 置 場 ）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　（あて先）鎌倉市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受注者　会社名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　　話

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工事名 |  | 処理方法 | 指定Ａ・指定Ｂ・確認 |

　私は上記工事の建設発生土　受入地・仮置場　について、公共建設発生土処理に係る「指定利用等Ａ（指定受入地）」特記仕様書の記載事項に基づき、適法であることを確認しました。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 内　　　容 |
| 受 入 地 等 名 称 ・所 在 地（地番まで） |  |
| 事業等区分 | ・土地区画整理事業　　　・砂利及び岩石採取事業　　　・土地改良事業・開発行為（　　　　　　　　　　　）　・農地転用　　・農地一時転用・その他（　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　※該当するものに〇を付ける |
| 許可指令番号等 |  | 事業期間 |  |
| 事業地 | 管理者 | （社名　代表者等） |  |
| 住所　・　連絡先 |  |
| その他 | 地権者氏名 | 住所： |
| 地　 　　　　　目 |  | 電話： |
| 地山土量　・　運搬距離 | 　　　　　　　　　　　　m3 　　　　　　　　　 km |
| 受入料金　・　搬入期間 | （税別）　　　　　円/m3　・　　　　　　　～ |

　備考　・運搬経路図及び受入地・仮置場の行為範囲を明示した明細地図、許可証の写し、現況写真（搬入前）を添付してください。

　　　　・搬入完了後の、監督員による現地確認状況写真を工事写真帳に添付してください。

　 　　 ・受入料金とは、運搬費を含まない処理料金のみ記載してください。

　　　　・仮置場を利用する場合の運搬距離の記載は、仮置場の確認届には現場から仮置場までの距離、受入地の確認届には仮置場から受入地までの距離を記載してください。

　　　　・仮置場を利用する場合の受入地までの確認届において「手広公共建設発生土受入地（鎌倉市手広1-1-5）」を指定受入地として運搬する場合は、上記表のうち「事業等区分」、「事業地」、「その他」及び「受入料金・搬入期間」の欄について記載を省略することができます。また、仮置場を利用しない場合において、「手広公共建設発生土受入地（鎌倉市手広1-1-5）」を指定受入地として運搬する場合は、確認届（受入地・仮置場）の作成、提出を省略することができます。

　 　　 ・発注者の調査結果で不適当と判断された場合は再提出となるので、現地への搬入は決裁の確認をしてから行うこととします。

　　上記の確認届の内容について調査したところ以下のとおりです。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年（　　年）　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　監督員：

　・各法令担当機関への確認結果[農地法・森林法・市町村条例・その他（　　　　　　）]

　・現地調査結果（調査年月日：　　　年（　　年）　月　日）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 公共建設発生土担当者（契約検査課担当課長） | 課　長 | 課長補佐 | 担当係長 | 課　員 |
|  |  |  |  |  |